



## 家庭はすべての教育の出発点 ～未来を担う子どもの健やかな成長のため～

子育て支援課児童家庭係（市役所1階⑥番窓口 ☎82-3194）  
生涯学習課社会教育係（第2庁舎 ☎82-3299）

家庭は、子どもたちが楽しく暮らし安らぐための居場所であり、社会へ巣立つまで成長を続ける場所でもあります。子どもももっと一緒に過ごしたくても、忙しい毎口の中でなかなか時間的・精神的にゆとりを持ってなかったり、ひとりで悩みを抱えたりと大変な毎日です。子育てには努力することや困難なこともありますが、子どもたちの健やかな成長はもちろんのこと、社会全体にとっても大きな喜びです。

「家族」をつくることの喜びや「お父さん」「お母さん」を楽しみながら、子どもと一緒に、少しずつ取り組んでみませんか。

### 夫婦で共同して子育てをする

子育ては母親の仕事、そう思っているお父さんはいませんか。母親だけが子育ての責任を負い、父親の理解や協力がないうままでは、母親の子育てに対する不安感や負担が増したり、母と子の関係が不安定になったりする心配があります。

父親がもっと家庭の中での役割を積極的に担い、夫婦で「しつけ」について話し合ってみませんか。

### まずは家庭で思いやる

子どもの成長につれ、子どもの生活する世界は家族を越えてますます広がり、人間関係においてもさまざまな経験をするようになります。

そうしたとき、家族の優しさや思いやりがあるとそれが励みになり、子どもにとっては勇気をもって問題を解決する力になるでしょう。

### 子どもを思いやる

思いやりとは、子どものことを良く知ることです。よく耳を傾け、子どもの中の世界がどんなものなのかを理解しようとし、たとえ親の思う通りでなくても、その子の世界を受け入れることです。

子どもが親に話をすることが安心で楽しくなり、いじめなどの悩みも自然に打ち明けられるよう、思いやりの心をもって接してみませんか。

### 家庭児童相談員

子育てなどで悩んでいるときには、子育て支援課に専門の「家庭児童相談員」がいますので、気軽な相談してみましよう。

## 飲用井戸水の簡易水質検査を実施します

環境衛生課環境衛生係（第2庁舎 ☎82-3245）

飲用井戸水の安全確認のため、硝酸態窒素と亜硝酸態窒素の簡易水質検査を実施します。飲用井戸水を利用している方はお申し込みください。

### 受付期間

7月5日（月）～16日（金）（土・日曜日を除く）  
午前8時45分～午後5時30分

### 検査対象

市内全域の飲用井戸水

### 検査機関

市環境衛生課（簡易水質検査器を使用）

### 検査方法

よく洗った500mlのペットボトル（ジュース類が入っていたものは不可）に井戸水を入れ、環境衛生課が大滝総合支所にお持ちください。

### 検査料

無料

※検査結果は後日郵送でお知らせします

※この簡易検査の結果、水道法で定める水質基準（10mg/l）を超える疑いのある井戸水は、精密検査を行い再度結果をお知らせします





# 市青少年指導センターからのお知らせ

図 市青少年指導センター (第2庁舎 ☎82-3299)

## 子どもたちの健全育成を願って

市青少年指導センターは、子どもたちの健全育成のために、市から委嘱された28人の指導員が交代で、平日ほぼ毎日市内全域の巡回指導に努めています。

巡回指導は、主に子どもたちの下校時間帯を中心に実施し、子どもたちの安全・安心の確保に努めています。また、学校・警察・健全育成団体などと連携・協力して、事件や事故の未然防止を図っています。

子どもたちが安心して生活できる環境を、地域全体でつくりましょう。

● 善い行いを目にしたときはためらわずに褒め、危険な遊びやルール違反には見て見ぬふりをせずに注意しましょう。

● 子どもたちが困っている様子を見たら、相談相手になりましょう。

● 子どもは大人の背中を見て育つものです。率先して「いい生き方」を示しましょう。

● 子どもたちがのびのびと活動できるような機会を、地域でつくりましょう。

● 事件・事故につながるような危険な場所や、犯罪に巻き込まれそうな場所をチェックしましょう。

## 子どもの事故にご注意を

もつすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。校外で遊ぶ機会が多くなり、行動範囲も広がります。解放感からさまざまな事故の危険性も高まります。

### 自転車事故

夏は自転車に乗る機会が多く、道路への急な飛び出しなど危険な運転も見受けられます。自転車に乗るときは交通ルールやマナーを守り、安全運転を心掛けましょう。



### 釣りの事故

過去に、伊達漁港の防波堤から海に転落し、救急車や警察が出勤する事故が発生しています。幸いにも大事に至りませんでしたが、釣りは一歩間違えると命に関わるおそれがある大変危険な遊びでもあります。

釣りをするときは、次のことが守られているか、ご家族で今一度確認しましょう。

- ライフジャケットを着用する。
- 1人で行かない。
- 危険な場所に立ち入らない。
- 小学生以下は大人と一緒に行く。

## 保護者の皆さんへ

「お子さんが安全・安心にスマートフォンを利用するために」

18歳未満のお子さんにスマートフォンを利用させる保護者の方は、次の点にご注意ください。

### フィルタリングなどを設定する

「フィルタリング」は、知識が十分でないお子さんが、不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。販売店などで詳しく説明を受ける必要があります。

フィルタリングのほかアプリの制限やウイルス対策ソフトの導入、課金の制限などが必要です。

子どもたちが事件・事故に巻き込まれないためにも必ず設定してください。

### 家庭のルールを作る

依存的な利用を防ぐためには、1日のインターネット利用時間を決めたり、スマートフォン利用場所を限定したりする工夫が必要です。

また、子どもたちの判断能力を育てるためには子どもと話し合っってルールを決め、ルールを学ばせながら少しずつ自分で判断できる範囲を広げていくことが大切です。